

みまた・演劇物産展2017夏 #1

のちの白鬼 しろおに

企画・出演・演出 岩崎きえ

作／山岡 徳貴子

【STAFF】 舞台監督／坂田 光平 (コムたんたん) 照明／打 平太 音響／藤井 友紀

平成 29年 8月 18日 (金) 19:30 ~ 8月 19日 (土) 14:00 ~
開場は上演の 30 分前 (上演時間約 1 時間)

【会場】三股町まち・ひと・しごと情報交流センター～あつまい～
(宮崎県三股町五本松 10 番地 6)

【料金】一般 1,000円 (当日 1,200円) 高校生以下 500円 (当日同じ)
※未就学児のご入場はできません。ご了承ください。

【ご予約・お問合せ】

舞台芸術制作室 無色透明 a.p.musyokutoumei@gmail.com

劇団こふく劇場 gekijo@cofuku.com

三股町立文化会館 https://bunka.town.mimata.lg.jp

TEL 0986-51-3462

主催 / 三股町・三股町教育委員会・舞台芸術制作室無色透明
協力 / 劇団こふく劇場



舞台芸術
制作室
無色透明



みまた・演劇物産展

2012年にはじまった「まちドラ!」では、九州各地のみならず、全国各地から観客や、俳優や演出家、劇団などが三股町に集まってきます。その成果を受け、同年には県内の公立文化施設としては初めての地域創造大賞（総務大臣賞）も受賞し、今や三股町は、全国の演劇に携わる者の間では、「演劇の聖地」「奇跡の町」とまで称されるようになっていきます。

そのおかげで、これまでも、不思議少年（熊本）、万能グローブガラパゴスダイナモス（福岡）、ハムプロジェクト（札幌）、このしたPosition!!（京都・三重）など、全国各地の劇団が三股町での作品上演を望み、実現してきました。

そして今年の夏も、広島と福岡から、とれたての旬な演劇が三股町にやってきます。この機会にどうぞ、全国各地のおいしい演劇を、心ゆくまでおめしあがりください。

みまた・演劇物産展 ディレクター 永山智行（劇団こぶく劇場）

岩崎 きえ（いわさき きえ）



1978年生まれ。舞台芸術制作室 無色透明代表。制作者。

2004年、山口県柳井市で劇団活動の傍らアートNPOの理事就任。舞台芸術祭の運営に携わる。同任期終了退会後、2年に渡り、東京国際芸術祭リージョナルシアターシリーズに制作スタッフとして携わる。帰広後本格的に演劇制作の活動を始める。

2010年ひろしまNPOセンター内に「舞台芸術制作室 無色透明」を設立。

「感じて・動く」をモットーとした制作活動で、西日本を中心にネットワークを広げ、地域演劇の活性化をめざしてシンポジウムなどの企画なども行う。

2010年 ひろしまNPO活動奨励賞受賞

2011年 厚生労働省基金訓練事業ひろしま社会的事業チャレンジ教室

NPO等社会的事業者養成科にてアートNPOについての講師担当

〈会場〉

三股町まち・ひと・しごと情報交流センター あつまい
(三股町五本松 10 番地 6)

〈アクセス〉

電車：JR 日豊本線 [三股駅] から徒歩約 10 分

乗用車：九州自動車道 [都城 I.C.] から 25 分

※会場は駐車場がありませんので

〈三股町総合文化施設〉の駐車場をご利用ください。

